

# 施策評価シート（平成29年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	2-4	政策名	日常生活の安全確保	政策の 目指す姿	安全・安心な日常生活を送っています	施策 主管課	市民生活総合 相談センター	施策主管 課長名	伊藤 理恵
	施策No.	2	施策名	防犯活動の推進	施策の 目指す姿	犯罪に遭う人が少なくなっています	関係課名	建築住宅課		
	現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯隊員の人員確保が難しくなっています。</li> <li>市や防犯協会から地域住民に啓発情報を発信しているものの、全ての住民には伝わらない状況があります。</li> <li>空き家所有者の居住地が遠方であるなど管理が行き届かない空き家が増加傾向にあります。</li> </ul>							

## ◎ 前年度の評価の振り返り

### （前年度評価時の今後の方向性）

- 防犯隊や防犯連絡委員などを通じた地域での防犯啓発活動等を推進するため、そうした協力団体とのネットワークづくりについて検討する。
- 管理不十分な空き家については、空家等対策計画に基づく対策等を行う。

### （反映状況）

- 世帯回覧のチラシの配布や広報パトロールの強化、メール配信などの情報提供に努めた。タイムリーな情報提供を行うにはメール配信が有効であるとの考えからメール配信サービス希望登録者をふやすこととしたため、ネットワークづくりは行わないこととした。
- 空き家等に関するデータベースを整備した。また、空家等対策推進委員会において特定空家等の認定を行った。（認定件数1件）

## 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

### (1)防犯意識の啓発および生活安全対策の推進

- 防犯隊員の確保
  - ・地域で勧誘を行い新たに10人を任命
- 防犯協会と連携した効率的・効果的な防犯情報の発信と防犯教室の開催
  - ・不審者情報などのメール配信や子どもを対象とした防犯教室の開催、安全・安心まちづくり大会の開催
- 関係機関や地域団体との連携による防犯パトロールなどの啓発活動の充実強化
  - ・季節ごとの地域安全運動における街頭活動やチラシの世帯回覧

### (2)管理不十分な空き家の対策

- 空き家情報の把握
  - ・空き家に関するデータベースの整備
- 管理不十分な空き家所有者に対する注意喚起等
  - ・周辺に悪影響を及ぼしている空き家の所有者等へ、適正な管理を行うよう文書で指導
- 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく措置の適切な実施
- 空家対策推進委員会による特定空家等の認定 1件

## 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	H31
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
外出時に施錠している市民の割合 (B-1)	侵入窃盗等の犯罪に遭わないよう注意している市民の割合を示す指標	出典: 市民アンケート(毎年4月実施) 問: あなたは、日頃なにか防犯対策を行っていますか? 次の中からあてはまるものをいくつでも選んでください。 →「出かけるときには必ず戸締りをする」の項目を選択した人の割合を測定する	%	目標値	83.0	84.0	85.0	84.0	85.0	86.0
				実績値	81.4	82.7	79.9	82.2		
				目標値						
				実績値						

## 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>■外出時に施錠している市民の割合・・・【達成度b】</p> <p>市防犯協会においては「カギかけ徹底等の犯罪抑止活動」を大きな活動方針としており、季節ごとの地域安全運動に合わせ啓発活動を行ったことにより、割合は前年度より増加したものの、農村部ではそもそも鍵かけの習慣がないことなどにより目標達成には至っていない。</p>

#### 4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図 直結度	
1	防犯推進事業 防犯協会への支援(補助金5,000千円) 地域安全大会の開催(安全・安心まちづくり大会 参加者187人)、防犯隊延べ活動人数 379人	市民生活総合相談センター	一致	直結	B
			A		
2	空家等対策事業 空き家実態調査・データベース整備 一式 特定空家等の認定 1件	建築住宅課	間接・少数	間接・補完	-
			C		

#### 5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)  
なし

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)  
・犯罪抑止のための身近にできる対策の周知・啓発活動の強化

(新たに取り組むべき事業はないか)  
なし

#### 6 施策の総合的な評価

(課題)  
・侵入窃盗や自転車盗難防止について、「カギかけ」は有効な対策であるにもかかわらず、被害に遭わないよう注意している市民の割合が伸びない。  
・管理不十分な空き家について、所有者の所在地が遠方であったり管理意識が低いことから、適正な管理や除却が進まない可能性がある。

(今後の方向性)  
・「カギかけの徹底」を引き続き防犯協会の活動の重点項目とし、関係機関と連携しながら啓発を継続するとともに、タイムリーな情報提供を行うためメール配信希望登録者を増やす。  
・管理不十分な空き家について、「空家等対策計画」に基づく対策等を行う。